

授業 科目名	【G】	ドイツ語Ⅱ	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】1	
	【H】	ドイツ語Ⅱ			【H】1		【H】1	
	【I】	ドイツ語Ⅱ	選 択 必 修		【I】1		【I】1	
科目区分	外国語科目:教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(全教科)							
授業形態	対面開講							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための(全教科選択必修)科目 【H】 教員の免許状取得のための(全教科選択必修)科目 【I】 教員の免許状取得のための(全教科選択必修)科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等	教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目:「外国語コミュニケーション」							
サブ タイトル	初修外国語は文法も音も大事				担当者	山口 和洋		
授業概要	【概要】	言語は音がもっとも重要です。しかし初めて学ぶ外国語は文法も大事です。ドイツ語Ⅱではドイツ語Ⅰでの学習内容の確認および発展をさせつつ、ドイツ語文法のさらなる知識の獲得を目的とする授業が展開されます。授業は文法事項の説明のあと、作文による紙面の練習および会話形式による音声での練習となります。ドイツ語Ⅰの知識が前提なので忘れていた項目は復習などを通して確実なものとしておく必要があります。						
	【到達目標】	ドイツ語初級文法・基本語彙および文法を基礎とした初歩的会話能力の獲得 ・接続詞「従属接続詞」 ・話法の助動詞「主観的・客観的」 ・形容詞「付加語的用法 / 比較級・最高級」 ・接頭辞つき動詞 ・時制形式「現在完了形」 ・受動態						
履修条件	ドイツ語Ⅰの単位を修得済みであること。							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【○】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【○】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	◎ (よく当てはまる)						
他科目との 関連性	ドイツ語Ⅰ・ドイツ語Ⅲ・ドイツ語Ⅳ 言語圏文化論(独)							
教科書	毎授業ごとに教科書相当(授業担当者作成)のプリントを用意します。							
参考書	授業中に指示します。							
評価方法	1. 小テスト 80% (5回程度を想定しています) 2. 授業参画度 20% (出席回数はこれに含まれません)							
フィードバック 方法	授業終了後の質疑応答 大学使用の連絡ツール							
評価基準	小テスト等によって得られた結果(発音, 文法, フレーズ)について, 全てが90%以上で「S」, 80%以上で「A」とします。結果について不明瞭な点が目立つ場合(到達度70%程度)では「B」, 最低限度の到達度で「C」となります。最低限の到達度が確認されない場合、「D」および「E」, 出席回数不足など評価に必要な条件を満たさない場合には「F」となります。							

授業 科目名	【G】	ドイツ語Ⅱ	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】1
	【H】	ドイツ語Ⅱ	選 択 必 修		【H】1		【H】1
科目名	【I】	ドイツ語Ⅱ			【I】1		【I】1
授業回数	授業内容						
1	復習 「ドイツ語Ⅰの内容」						
	予習:	ドイツ語Ⅰの範囲を総括		復習:	ドイツ語Ⅰの範囲の知識を展着させる		
2	接続詞「従属接続詞, 並列接続詞: 語順との関連性」						
	予習:	英語and, but, when, becauseを見直す		復習:	指定する従属接続詞を覚える		
3	話法の助動詞「主観的用法」						
	予習:	英語shall, mayを見直す		復習:	30秒後を未来予測した文をつくる		
4	話法の助動詞「客観的用法」						
	予習:	英語can, must, willを見直す		復習:	自分の特殊能力を文にする		
5	形容詞「付加語的用法」						
	予習:	定冠詞・不定冠詞を見直す		復習:	冠詞と比較させながら指定した形容詞をふくむ文をつくる		
6	形容詞「原級・比較級・最高級」						
	予習:	英語の比較級・最上級を見直す		復習:	不規則変化する形容詞の比較級・最高級を覚えていく		
7	接頭辞つき動詞「複合連記動詞・派生動詞」						
	予習:	事前配布する英語の語彙を見直しておく		復習:	授業で扱った語彙を覚えていく		
8	時制形式1「3基本形」						
	予習:	事前指定の語彙の正確な音および対応する英語の語彙を調べる		復習:	指定する動詞の3基本形を覚えていく		
9	時制形式2「現在完了形」						
	予習:	英語現在完了形の形式を調べておく		復習:	一日の生活を現在完了形で表現する		
10	時制形式3「過去形:ドイツ語過去形の中身・用法」						
	予習:	英語過去形の用法を見直しておく		復習:	重要動詞3個の過去形を覚える		
11	時制形式4「未来形:未来形の意味内容」						
	予習:	自分がやってみたいことを日本語でまとめておく		復習:	「話法の助動詞」の用法と関連させつつ未来形を覚えていく		
12	時制形式5「全ての時制形を用いる練習」						
	予習:	一日の生活と卒業後の予定を日本語で簡単にまとめておく		復習:	未来形の形式を覚えていく		
13	態「能動態および受動態」						
	予習:	身の回りで起こった出来事を1個ピックアップしておく		復習:	昨日起こった出来事について受動態で表現する		
14	zu不定詞「動詞と名詞の間」						
	予習:	英語to不定詞を見直す		復習:	自分がやったことをzu不定詞で表現する		
15	基礎的運用能力の確認と披露						
	予習:	ドイツ語基本文法を総復習		復習:	自分のことについて文章を作成		
その他	<p>学則で規定された最低出席回数を満たしてください。 予習および復習は大学が定める時間を取ってください。</p> <p>※G・H・I 加:【選択必修(C)】</p>						